

学校通信 ひがしやま 第20号

発行日 令和7年6月25日(水)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○湯のまち学びのカレッジ 東山キャンパス 6月講座 (6/24)

・市内公民館及び別府市社会教育課が企画主催する事業で、今回、東山公民館では、平野資料館の平野芳弘館長が「別府観光の父 油屋熊八」をテーマにご講演。

別府市の歴史を学ぶ機会でもあることから、「総合的な学習の時間」(5、6時間目)として、小学校3年生~6年生、中学生全員が、地域の方々と一緒に、体育館でお話を伺いました。

大野政孝東山地区公民館長のご挨拶の後、平野館長が油屋熊八氏の人生を、追っていく中で、氏が革新的なアイデアを駆使し、別府観光の発展に、最後まで尽力してくれたことを丁寧にわかりやすく語っていただきました。

終了後、集約した子どもたちの感想には、①別府市出身と思っていた②別府八湯のことをもっと知りたい③バスガイドさんの合図が面白かった④熊八さんの「右手」の大きさ⑤自分のお金を使い果たしてまで、別府市のために尽くしてくれた⑥人力車は4万円もかかった⑦「五分五分の唄」の最後の部分は意味深いなど、ひとつひとつの感想をみても、貴重な機会だったと思います。本校の図書室にも関連書籍がありますので紹介(下の画像)しています。



★★

○お誕生日会の開催について (6/25)

・1学期中(4月から8月)に、誕生日を迎える園児~2年生を対象に実施しました。

私を含めて4名のお祝いで、ろうそくの火を吹き消したり、踊りを披露してくれたり、1年生は慣れ親しんだ幼稚園で、ノリの良いところを見せてくれました。私は図書室の本2冊から、子どもたちに選んでもらった1冊を読みました。子どもたちには、とても「ウケた」とは思いますが。

幼稚園の先生方のご尽力で、全員が思い出に残る楽しい時間を過ごせましたね。

